

福生市住宅マスタープラン（改定）

概要版

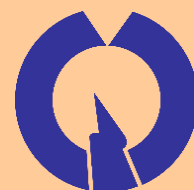
愛着を持って 永く住み継がれるまち 福生



福生市住宅マスタープラン改定の背景と目的

今日、本市の住宅ストックは世帯数を超えて量的には充足し、空き家の増加が新たな課題となっています。また、本格的な人口減少や少子・高齢社会の到来、厳しい財政情勢などにより、住宅の建設促進や直接供給から既存の住宅ストックの活用へ施策の視点を転換することが求められているとともに、新たな法制度や東京都の動向、市の上位・関連計画との整合を図りながら時代に即した住宅施策を展開することが必要となっています。

このような状況において、前回の改定より5年が経過する中で実施されてきた施策の評価を行うとともに、新たな住宅施策の方向性を定め、それに基づく施策・事業を総合的、体系的に展開することを目的に「福生市住宅マスタープラン」を改定するものです。



平成31年3月
福生市

愛着を持って 永く住み継がれるまち 福生

住まい・まちづくりの課題 1

- ・ 人口減少・単身世帯増加
- ・ ファミリー世帯の減少
- ・ 子育て世帯向けの借家の不足
- ・ 子育てに関する住環境の不满

住まい・まちづくりの課題 2

- ・ 高齢者に向けた配慮の必要性
- ・ 住宅バリアフリー化の遅れ
- ・ 民営借家に居住する高齢者の居住支援
- ・ 高齢者向けの住宅の適切な供給

住まい・まちづくりの課題 3

- ・ 空き家の増加
- ・ 新築だけではなく既存住宅を希望する世帯の増加
- ・ 住宅市場における消費者利益の保護

基本目標 1

子育て世代に魅力ある住まい・まちづくり

子育てしやすい住宅を整備するとともに、魅力あるまちづくりを進めることで、ファミリー世帯の定住を目指します。

成果指標：現在の住宅や住環境が、子育てしやすいかの市民満足度
→ [目標] H35(2023) 50.0%

施策

- 1-1 優良なファミリー世帯向け住宅整備の促進
- 1-2 都市機能の誘導と公共交通ネットワークの充実
- 1-3 駅前の再開発、高度利用化の推進
- 1-4 住宅取得の支援
- 1-5 定期借地制度を活用した住み替え支援
- 1-6 子育て支援施策の情報提供

基本目標 2

高齢者等が安心して住み続けられる住まい・まちづくり

高齢者が安心して暮らすことのできる住宅を供給するとともに、子どもから高齢者まで多世代が居住し、支え合うまちづくりを目指します。

成果指標：高齢者が居住する住宅の一定のバリアフリー化率
→ [目標] H35(2023) 50.0%

施策

- 2-1 住まいのバリアフリー化とユニバーサルデザインの普及
- 2-2 高齢期に適した住宅の供給
- 2-3 同居や近居・隣居の支援

基本目標 3

空き家の流通と世代を超えて住み続けられるまちづくり

空き家の改修や除却により放置される空き家を減らし、住宅市場で適切な維持管理が行われることにより、世代を超えて住宅ストックが活用されるまちづくりを目指します。

成果指標：空き家の除却助成件数
→ [目標] H35(2023) 延べ 60 件

施策

- 3-1 空き家等対策計画の策定と条例の制定
- 3-2 空き家の活用の支援
- 3-3 危険住宅の除却
- 3-4 マンションの建替え、適切な維持管理等への支援
- 3-5 既存ストックの活用

住まい・まちづくりの課題6

- ・ 居住の安定確保に配慮を要する世帯の増加や多様化
- ・ 住宅確保要配慮者が入居しやすい住宅市場
- ・ 市営住宅の適切な維持管理
- ・ 真に住宅に困窮する世帯に対する市営住宅の供給

基本目標6

重層的な住宅セーフティネットの構築

市営住宅、都営住宅、その他の公的賃貸住宅や民間住宅市場と連携し、多様な住宅確保要配慮者の住まいを確保し、住宅セーフティネットの構築を目指します。

成果指標：入居を拒まない住宅の登録件数→[目標]H35(2023) 2,200 戸

施策

- 6-1 住宅困窮世帯への市営住宅の供給
- 6-2 都営住宅との連携
- 6-3 大規模公的住宅団地の建替え等による住宅供給
- 6-4 多様な住宅要配慮者への居住支援

住まい・まちづくりの課題5

- ・ 住環境に対する市民の低評価
- ・ 敷地やまわりのバリアフリー化・安全性の確保
- ・ 高齢者、障害者、働く女性、子育て世帯の暮らしやすいまちづくり
- ・ 住環境における防災性の向上
- ・ 子どもから高齢者まで多世代が暮らすまちづくり

基本目標5

安全で魅力的なまちづくり

災害に強い住宅市街地を形成し、犯罪防止を進めるとともに、住民とともにまちづくりを進め、景観や歴史などに優れた福生らしいまちづくりを目指します。

成果指標：地区計画の指定件数
→ [目標] H35(2023) 5 件

施策

- 5-1 密集市街地の防災性の向上
- 5-2 防災・防犯によるまちづくり
- 5-3 地域特性を生かしたまちづくり
- 5-4 農地の活用と、緑と花のある住環境づくり

住まい・まちづくりの課題4

- ・ 住宅建設重視から既存ストック重視への転換
- ・ 旧耐震住宅の耐震性能の確保
- ・ 住宅のユニバーサルデザイン化
- ・ 環境配慮の住まいづくり

基本目標4

安心して暮らせる快適な住まいづくり

住宅の安全性、耐久性、省エネ性などを向上し、良質な住宅ストックの形成を目指します。

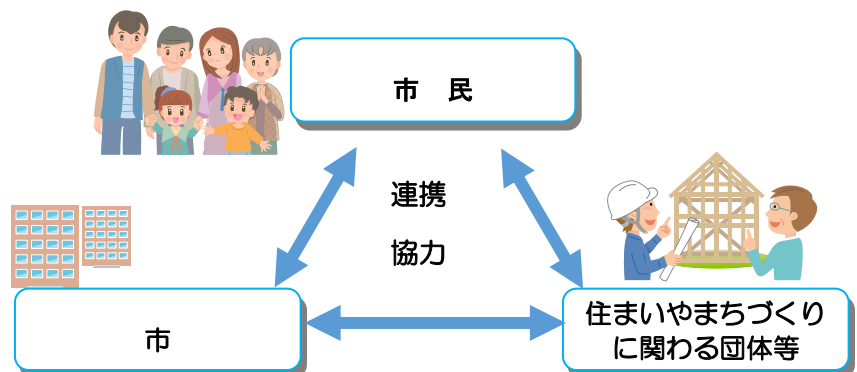
成果指標：住宅の耐震化率
→ [目標] H35(2023) 90.0%

施策

- 4-1 建物の耐震化及び不燃化の促進
- 4-2 住宅の長寿命化の推進
- 4-3 省エネルギー住宅の普及
- 4-4 良質な住宅ストックの形成に資する情報提供

計画の実現に向けて

市民、住宅・不動産関連事業者等団体、子育て・高齢者・障害者等福祉関連団体、福生市の住まいやまちづくりに関わる団体など、市の多様な主体が役割分担のもと連携・協力して推進します。



重点施策

住宅施策の展開方向の中から、住宅施策の理念と基本目標の実現に向けて重要性、緊急性が高い施策を重点施策と位置づけ、計画期間中の積極的な取組みや早期実現を推進します。

基本目標 1 子育て世代に魅力ある住まい・まちづくり

① 市街地再開発事業等による駅前居住への支援

定住の促進やまちの活力・向上を図るため、福生駅西口再開発事業に関わる支援を実施します。

② マイホーム借上げ制度の情報提供

(一社) 移住・住みかえ支援機構(JTI)が行っているマイホーム借上げ制度の情報提供を行います。

③ 子育てに適した住宅の情報提供

子育て世帯向けの住宅取得に係る補助や既存住宅の改修補助、子育てに適した住宅ストック等、情報提供等についての取組みを進めます。

基本目標 2 高齢者等が安心して住み続けられる住まい・まちづくり

④ 高齢者の賃貸住宅への入居支援に関する情報提供

高齢者が自らのニーズに合った住まいに住み続けられるよう、入居支援に関する情報提供を実施します。

基本目標 3 空き家の流通と世代を超えて住み続けられるまちづくり

⑤ 空き家等対策計画の策定と条例の制定

空き家が防災、衛生、景観等の地域住民の生活環境に影響を及ぼすことを未然に防ぐため、空き家対策に関する計画の策定や条例の制定を行います。

⑥ 地元事業者や関係団体との連携体制の構築

地元事業者や関係団体と連携した施策展開を図ります。

基本目標 4 安心して暮らせる快適な住まいづくり

⑦ 木造・非木造住宅等の耐震診断・改修支援

住宅の耐震診断、耐震改修に関する支援を引き続き実施し、災害に強いまちづくりを推進します。

⑧ 住宅性能表示制度の情報提供

消費者が住宅の品質などの情報を得られるよう、住宅性能表示制度の情報提供を行います。

基本目標 5 安全で魅力的なまちづくり

⑨ 無電柱化の推進

災害に強いまちづくりに向け、市街地の無電柱化を推進します。

⑩ 生産緑地地区の保全、追加指定

市街地で市民が身近に緑を感じることできるよう、生産緑地地区の保全と追加指定を行います。

基本目標 6 重層的な住宅セーフティネットの構築

⑪ 公営住宅等長寿命化計画に基づく計画的な維持管理

公営住宅等長寿命化計画の策定や、これに基づいた市営住宅の計画的な維持管理を行います。

⑫ セーフティネット住宅の登録促進

入居を拒まない賃貸住宅であるセーフティネット住宅の登録を促進します。

福生市住宅マスタープラン（改定）概要版

平成 31 年 3 月

発行 福生市都市建設部まちづくり計画課

東京都福生市本町 5 番地

電話 042-551-1511